

第1号議案 平成27年度事業報告書承認の件

平成27年度事業報告

平成27年度事業計画に基づき、奈良県を初め各関係行政機関、公益社団法人全国産業廃棄物連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター及び近畿地域協議会並びに関係団体と緊密な連携を図りながら会員各位のご支援ご協力を得て各種事業を推進してまいりました。

1. 産業廃棄物適正処理促進事業

(1) 適正処理推進のためのパトロールの実施

奈良県景観・環境総合センターと連携協力しながら我々協会員として適正処理の模範を示すべく、平成10年度より協会員施設へのパトロールを実施しているが平成27年度も次のとおり実施した。平成27年12月15日(火)に奈良市・生駒市・大和郡山市の協会員施設5カ所、平成28年1月26日(火)に桜井市・宇陀市・田原本町・王寺町・上牧町の6カ所、平成28年2月16日(火)に御所市・大淀町・下市町5カ所をパトロールし、いずれにおいても自主的に適正処理を推進している旨を県・県警本部に報告した。

(2) 奈良県「不法投棄ゼロ作戦」推進キャンペーンに参画

奈良県・奈良県警・奈良市・奈良県市長会・奈良県町村会・奈良県循環型社会推進協議会・(社)奈良県建設業協会・奈良県解体業協会・奈良県一般廃棄物事業協同組合及び当協会が参画し、実行委員長北川会長のもとで平成27年11月9日(月)～11月15日(日)を「不法投棄ゼロ作戦」強化週間として全県的なキャンペーンを行った。その一環として11月14日(土)に「不法投棄ゼロ作戦」推進大会を天理市文化センター文化ホールで開催され、市内外から約250名が参加した。開催実施にあたり会場で、啓発ポスターの優秀作品等の表彰式が行われた。

(3) 不法投棄物の撤去活動

「大和路から産業廃棄物の不法投棄をなくしましょう」をスローガンに、春の観光シーズン前に少しでも環境を美しくしようという目的で、毎年行っている不法投棄物の撤去の奉仕活動を、奈良県・県警本部より後援を頂いて平成28年3月11日(金)に実施した。午前8時30分より田原本町千代の飲食店駐車場をお借りして出発式を行った。出発式には奈良県・県警本部の各ご代表及び各車両参加のもとで出発式を行った後、各不法投棄現場へ出発した。撤去には協会員事業所の4トﾝ車・パッカー車のべ42台が参加し、奈良市・生駒市・天理市・香芝市・御所市・宇陀市・葛城市・五條市・山添村・平群町・田原本町・川西町・広陵町・三宅町・上牧町・三郷町・明日香村・高取町・吉野町・東吉野村・河合町・下市町・川上村・曾爾村の計24市町村の不法投棄物約160トﾝを撤去し、協会員の処分場へ搬入した。

この活動は平成4年度より毎年実施しており、今回は第24回目に当たるが今後も不法投棄がなくなるまで地域活動を継続していく予定である。

(4) 適正処理促進の為の情報提供及び相談への対応

協会員、協会員以外の処理業者及び一般県民多数からの産業廃棄物及び一般廃棄物の適正処理についての相談及び廃棄物処理法、許可取得手続き、紙マニフェスト記載方法等、委託契約書の締結方法等についての質疑の照会に対応し、また、必要に応じて行政担当部門と連携を図りながらこれらを行った。

2. 情報関連事業

(1) 各種情報を提供するために各種行事への参加及び各種事業を行った。

① 連合会の下記会議等行事に参加した

平成27年6月12日(金) 第5回通常総会・表彰式・講演会(東京) 北川会長・受賞者の一部参加

7月16日(木) 第1回マニフェスト委員会(東京)松本委員が出席

7月31日(金) 事務局責任者会議 野呂事務局長参加

10月 1日(木) 第1回総務倫理委員会(東京) 北川会長が出席

11月 6日(金) 第13回産業廃棄物全国大会(佐賀市)北川会長他出席

平成28年1月19日(火) 第2回マニフェスト委員会(東京)松本委員が出席

1月29日(金) 事務局責任者会議 野呂事務局長参加

2月 4日(木) 第2回総務倫理委員会(東京) 北川会長が出席

2月26日(金) 全国正会員会長会議(神戸市) 北川会長出席

② 近畿地域協議会へ参加

平成27年7月17日(金)(滋賀県協会主催)・10月28日(水)(和歌山県協会主催)・平成28年1月12日(火)(京都府協会主催))に参加した。

(2) 産業廃棄物処理についての業界情報・法律改正等の最新情報を提供するために下記の事業を行った。

① 正会員に廃棄物処理の総合専門紙「循環経済新聞」を毎週送付した。

② 賛助会員に全産連発行の産業廃棄物処理の総合専門誌「インダスト」を毎月送付した。

③ 協会情報機関誌「クリーン・コミュニケーション第24巻」を7月に発行して、会員及び関係者に配布した。

④ 行政からの各種情報を書面又はFAXで会員に連絡した。

(3) インターネット事業

協会ホームページの協会情報、協会員の取り扱い品目等の情報を充実させ、またタイムリーに情報更新を行った。

(4) 第3回通常総会を開催

平成27年5月26日(火)に橿原ロイヤルホテルで通常総会を開催した。

議案及び報告事項

第1号議案 平成26年度事業報告及び収支決算、監査報告について

報告事項1 平成27年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

3. 表彰の実施

産業廃棄物の適正処理を通して県内環境保全の向上に寄与し、また、事業活動をとおして業界の発展に貢献された方や事業所、及び各事業所の発展に貢献従事された従業員にその功労をたたえ顕賞するため、当協会会長名による表彰を次のとおり行った。

表彰日：平成27年5月26日(火) (橿原ロイヤルホテル、第3回通常総会后)

表彰内容：功労者表彰 1名

優良事業所表彰 1事業所

優良従事者表彰 11名

このうち功労者表彰：1名、優良事業所表彰：1事業所、地方優良事業所表彰：1事業所、優良従事者表彰：2名を公益社団法人全国産業廃棄物連合会会長表彰に推薦し、平成27年6月12日(金)に開催された連合会第5回通常総会において各々が受賞された。

4. 組織拡大事業

協会事業の継続的な推進の為には会員の増員が重要課題である。新規加入案内パンフレットを作成し、未加入許可業者への送付、及び研修会・講習会において配布し、奈良県廃棄物対策課・奈良県景観環境総合センター・奈良市産業廃棄物対策課にリーフレットを置いて頂き、新規加入を薦めていただくようお願いした。

5. 広告事業

マスコミ出版物等に必要に応じて協賛し、協会員が適正処理をして環境保全に貢献している旨を広告して、公益法人として社会的信頼を高めるようにした。

6. 調査研究事業

(1) 産業廃棄物処理実務者研修会の開催

日時 平成27年10月23日(金)午後1時30分～午後4時30分

場所 橿原商工会議所大会議室 70名参加

講師 福島 和也 氏(協会理事)

(2) 施設見学会の開催

日時 平成28年2月9日(火)午前8時15分～午後4時

見学先

- ① 9:40～10:15 (株)クリーンエナジー奈良 吉野発電所 様 施設 (吉野郡大淀町)
間伐材、端材、を燃料にした大規模バイオマス発電所のプラント
- ② 10:40～11:10 (株)上田建設 様 施設 (奈良県御所市)
解体コンクリート、廃石材等を破碎して再生石材製造を行うプラント
- 昼 食 樫原ロイヤルホテル (11:30～13:00)
- ③ 13:30～14:00 (株)中和営繕 様 施設 (奈良県桜井市)
大型中間処理施設、サーマルリサイクル (熱回収)、太陽光発電 (処分場跡地を利用)
- ④ 14:30～15:00 (株)鶴田商店 様 施設 (磯城郡田原本町)
大型金属類の選別リサイクル、せん断加工、プレス加工を行うプラント
- ⑤ 15:00～15:30 南部環境開発 (株) 様 施設 (磯城郡田原本町)
缶選別ライン、缶、ペット、廃プラなど圧縮成型を行う資源総合リサイクルプラント

(3) 再生砕石利用促進検討会議に参加

当検討会議は平成25年9月に設置され近畿地域協議会の2府4県の各協会から再生砕石の在庫保管状況、流通消費状況などについて調査を行い、関連行政機関に対しては必要に応じて要望を行うと同時に再生骨材を取り扱う協会員に最新の情報提供をしていくことを目的に発足した。

検討会議開催状況

平成27年5月22日(金)・11月10日(火)の2回開催

(公社)大阪府産業廃棄物協会 会議室

(4) 下記に関する各種調査を行った。

- ① 協会員許可業種の実態
- ② 平成27年度税制改正要望の調査
- ③ 産業廃棄物最終処分場の維持管理に関する調査
- ④ 建設リサイクル法の推進にあたっての課題及び意見交換会である建設副産物対策近畿地方連絡協議会が平成28年2月8日(月)に開催された。また、同協議会主催の「建設リサイクルシンポジウム」が2月29日(月)開催されました。

7. 奈良県より受託の「産業廃棄物適正処理推進支援事業」を実施

昨年度に引き続きプロポーザル方式で奈良県・協会共催研修事業として下記(1)・(2)の研修会を開催した。

(1) 「優良処理事業者育成研修会」

平成28年2月17日(水) (13:00～16:30)に樫原ロイヤルホテルで奈良県・奈良市の許可業者(参加者83名)を対象に下記の研修会を行った。

※基調講演 『明解！排出事業者が目指す“新たな”ゴール“責任ある消費”
到達にむけて－アドバイザーとしてパートナーとして処理事業者
の役割とは』

講師

エコシス・コンサルティング(株) 代表取締役 環境プランナーERO 平田 耕一 氏

※講演 『明解！コンサルの現場から－社会に必要とされる廃棄物処
理業者としての役割～人材を活かす職場の仕組みづくり～』

講師 (株)シューファルシ 代表取締役 武本 かや 氏

※事例研究 『課題の解答は現場に…人が活けると会社が活きる！
～先進取組事例を徹底研究～』

発表者 (株)浜田 営業部 寺井 正幸 氏

(株)鶴田 商店 執行役員 石川 浩士 氏

聞き手 (株)ヴァイタル 代表取締役 福島 和也 氏

(2)「産業廃棄物排出事業所管理者研修会」

平成28年2月18日(木)(10:00~11:30)に実務編(参加者88名)、18日(木)(13:00~16:30)に基本理解編として櫃原ロイヤルホテルで、県内外の排出事業所(参加者109名)を対象に下記の研修会を行った。

実務編

※基調講演 『明解！条例ウォッチャーの現場から・廃棄物関連条例の
最新の要諦』

講師 環境政策ネットワーク(EPN) 副代表幹事 小清水 宏如 氏

質疑応答・聞き手 エコシス・コンサルティング(株)代表取締役平田 耕一 氏

基本理解編

※基調講演 『明解！法曹界から・廃棄物処理法次回改正の論点』

講師 上智大学法科大学院 院長 北村 喜宣 氏

※講演 『明解！ISO審査の現場から・製造業は“ごみ”にお金をかけ
たくない』

講師 森田環境・情報コンサルタント(株) 代表取締役 森田 将寛 氏

※事例研究 『現場から－廃棄物管理力をアップして企業力アップ！
～先進取組事例を徹底研究～』

発表者 光洋サーモシステム(株) 経営管理部 総務グループ 籠畑 輝司 氏

佐藤薬品工業(株) 工務部 甲村 高志 氏
 聞き手 (株) ヴァイタル 代表取締役 福島 和也 氏

8. 一般廃棄物事業協同組合受託事業

奈良県一般廃棄物事業協同組合（組合員55事業所）の事務局としての全事業を受託した。

9. マニフェスト伝票・電子マニフェスト及び廃棄物処理委託契約書の頒布普及

(1) マニフェスト伝票及び委託契約書の頒布普及は、産業廃棄物の適正処理のために廃棄物処理法に基づき実施している公益事業であり、新たな利用者への説明も含めて頒布普及を行った。

(2) 電子マニフェストの新規加入者の受付及び入力業務を行った。

(3) 電子マニフェスト加入促進キャンペーンを公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターと共催で行った。

10. 許可に関する講習会協力事業

(公益財団)日本産業廃棄物処理振興センター・(公益社団)全国産業廃棄物連合会と連携を密にして、受講者の申込受付、会場設営、講習会当日の運営協力等を行い、平成26年度は下記講習会の開催に協力した。

課 程	開催日(平成27年度)	参加者(人数)
新規・処分+収集運搬	5月12日(火)～15日(金)	処分のみ 61
		処分+収運 34
新規・収集運搬課程	6月16日(火)～17日(水)	167
更新・収集運搬課程	6月19日(金)	167
	11月19日(木)	159
管理産廃・管理責任者	6月18日(木)	88

11. 青年部活動

連合会への参画及び奈良県青年部として下記の事業を行った。

- 平成27年4月22日(水) 近畿ブロックゴルフコンペ天野山ゴルフクラブ2名参加
- 〃 5月26日(火) 青年部通常総会を橿原ロイヤルホテルで開催11名参加
- 〃 7月 1日(水) 近畿ブロック青年部総会瀬田アーバンホテルで開催
- 〃 7月 2日(木) 近畿ブロックゴルフコンペ甲賀カントリー4名参加
- 〃 8月29日(土) H S K 青年部ゴルフコンペ有馬カントリー3名参加
- 〃 10月15日(木) N S K 青年部ゴルフコンペ奈良万葉カントリー17名

- 〃 11月11日(水) O S K青年部よりセミナーのお知らせ自由参加
- 〃 11月15日(日) 鹿児島研修旅行知覧特攻平和記念館ほか視察7名参
- 〃 12月18日(木) 忘年会 奈良町 雷門 参加者9名
- 平成28年1月22日(金) 近畿ブロック賀詞交換会 ホテル日航奈良 9名参加
- 〃 2月17日～18日(水・木)産業廃棄物適正処理推進支援事業
榎原ロイヤルホテルで開催
- 〃 3月 4日(金) 全産連第6回スプリングカンファレンス2016
TKPガーデンシティ仙台勾当台 2名参加

1 2. その他下記の部会を開催した。

(1) 市町村部会

部会事業の一環として、前記の不法投棄物撤去を平成28年3月11日(金)に実施し、県内24市町村内の不法投棄物の撤去を各市町村ご担当各位のご協力を頂いた。